



学校だより

せんだんのかぜ



学校教育目標「仲間と共に 学び、考え、行動する子 ～ふるさとの今と未来をつなぐ～」

浜松市立二俣小学校（内山佳乃） 令和8年9月1日

2学期が始まりました！

学校に子供たちが戻ってきました。

私には、2学期の始まりにいつも思い出す詩があります。

高田敏子さんという詩人の書いた「わすれもの」という詩です。

夏休みが終わってしまっていて寂しいな—という気持ちがよく伝わってきます。

わすれもの
高田敏子

入道雲にのつて
夏休みは いってしまた
「サヨナラ」のかわりに
すばらしい夕立をふりまいて
けさ 空はまっさら
木々の葉の 一まい 一まいが
あたらしい光とあいさをかわしている
だが キミ！夏休みよ
もう一度 もどってこないかな
わすれものをとりにさ
迷い子のセミ
さびしそうな妻をばうし
それから ぼくの耳に
くづいては なれない 波の音

どんな夏休みでしたでしょうか。

7月の終業式で、夏休みに大切にしたい3つのことをお話ししました。

◆ 小さなチャレンジを一つすること

大きなことでなくても“ちょっとだけがんばる”という経験をして、自分を成長させられたか。

◆ 家の人の手伝いをする

家の人に「ありがとう」と言ってもらえる経験は、子供の心を強く、やさしくします。

◆ 自分の安全を自分で守ること

水の事故、交通事故、SNSのトラブルなく、夏休みを過ごせたことは何よりです。

子供たちの中に、目標の立て方がよく分からないな—という人はいないかな、と気になりましたので、目標を立てることについて始業式で話しました。

目標の立て方にもいろいろあるようです。

① 「こんなふうになりたい」という理想とする姿を表したもの

② ゴールはこうだから、いつまでに、こうする、などと具体的に決めるもの
頑張りたいこと・目標を決めるときの参考にしてもらえたら、と思っています。

2学期の目標！



二俣小学校の教育目標は「仲間と共に学び、考え、行動する子」です。これは、理想とする姿なので、①の状態目標です。「挨拶を頑張る」とか「発表を頑張る」とかも同じく、理想とする姿になります。

でも、これだと、何を、いつ（いつまでに）、どれくらい努力するのかピンとこないのも、もう少し具体的にしたいものです。それが、②の行動目標です。「もしも相手から先に挨拶されたら、1秒以内に挨拶を返せばセーフ」とか「1回は発言する」とか、数字を入れると行動しやすくなると思います。

立てた目標を、自分の思いを話しつつ、友達やクラスの先生に見てもらって、こうしたらもっとよくなるんじゃない？…とかのアドバイスをお互いにし合えば、いつもより気持ちが上がり、やる気も出るかもしれません。

私は、2学期、子供たちがもっと自分の考えを言える、そんな学期にしたいと思っています。友達とそして、クラスの先生・教科の先生と話し合っていて、「こういう考えはどうか」と意見を出し合えるクラスは素晴らしいと思うからです。



2学期も、1学期同様、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。